

### 「キセラカフェ」を開催しました!!

5月13日(土)「キセラ川西オリヴィエ集会所」にて、キセラ川西せせらぎ公園について、公園のことをもっと知りたい人、何かやってみたい人が気軽に集い、話し合えるワークショップ「キセラカフェ」が開催されました。

第1回となったこの日は、今までのワークショップに参加された方、初めてワークショップに参加された方、キセラ川西オリヴィエにお住まいの方など35人が集まり、初めに個性豊かな自己紹介が行われるなど、終始和やかな雰囲気の中、話し合いを行いました。

今回は、以前からワークショップにご協力いただいている大阪府立大学の武田重昭先生に「公園での市民活動とシビックプライド」についてご講演いただき、参加者の皆さんも先生のお話を聞き、とても参考になった様子でした。

武田先生のご講演の後は、7月オープン予定のキセラ川西せせらぎ公園内で、どんなイベントをやりたいか、どんな活動ができるのかなど、お菓子とお茶を楽しみながら、ざっくばらんに話をし、盛り上がりを見せました。参加者の皆さんからは、体育館や温水プール等周辺施設との連携や、公園内にヒツジなどの動物を放牧するイベントを開催してみたいとの声があがりました。



キセラカフェは、約2か月に1回の開催を予定しておりますので、興味のある方は気軽にお越しください。

☒ キセラカフェ 開催します ☒

!!参加者募集!!

日時：7月22日(土)14時~16時

場所：6月発行のニュース第78号でお知らせします

参加費：200円(お茶代) / 申し込み：不要

内容：お茶を飲みながら気軽に集まれる場所

①キセラ川西せせらぎ公園のご紹介 ②公園でやりたいことを自由にアイデア出し ③今後のキセラカフェの進め方についてブラッシュアップ (※内容が変更する場合あり)

## 川西北小学校3年生がキセラ川西せせらぎ公園内で芝張りを体験しました



5月17日（水）に、川西北小学校3年生の生徒2クラス約60人がキセラ川西せせらぎ公園の芝生エリアにて、芝張りを体験しました。



生徒たちは、まず小学校内で市職員から「キセラ川西」という名称の由来や歴史、今後何が出来ていくか等についてお話を聞き、クイズ形式の質問にも積極的に手を挙げて答えていました。

「キセラ川西」についての話を聞いた後、待ちに待った芝張り体験に向け、みんなで完成前の公園に出発しました。

芝張り体験では、初めに工事監督者より芝を張る際の注意点などを聞き、ヘルメットと軍手を着用して準備完了。8班に分かれてみんなで仲良く協力しながら、小さくカットされた芝生のピースを並べ、仕上げに水をまいていきました。芝張りを体験した後は、公園内を一周し、耐震型緊急貯水管やマンホールトイレの説明を受け、すべり台等の遊具を見学して帰りました。

初夏の日差しがまぶしく、暑い中での体験学習となりましたが、生徒たちからは、「完成前の公園に入って、芝を張って楽しかった」、「自分たちが公園の芝を張ったと家族に自慢する」等の感想を聞くことが出来ました。

この日参加してくれた生徒たちが、公園オープン後も元気に遊んでいる姿を見られることを期待して、今後も整備を続けていきます。



## キセラの春



巣のための泥を集めに来たツバメ

ホタル護岸も完成に近づきました。せせらぎではさまざまな生物が、これからの安定した生活環境を期待してがんばっています。



カワニナのなかま

近くでツバメが巣作りを始めているようです。(ツバメは飛びながらエサの昆虫を捕るので、写真のように水のそばに来るのは、巣のための泥を集めるためです。) カゲロウのなかまでは大型のモンカゲロウのなかまが羽化し始めました。



ヒメモノアラガイ

短い水路でも護岸が新しいので上流と下流では護岸環境や水質が異なり、それに適合した生物が分布しているようです。

上流部では、カワニナやチリメンカワニナのなかまやマシジミが見られます。そして、下流に行くに従ってヒメモノアラガイ、そして富栄養化(汚い水)に強いサカマキガイと順に分布しています。もちろん淀んでいる場所では水質は悪化していて、ヒルやアメリカザリガニ、オオカナダモ、アオミドロなどそれに適応できる生物が生息しています。

両側のコンクリートブロックの護岸は、まだ何も無い状態ですが、風雨にさらされてアクが弱まり、隙間に土砂が入り込み雑草が生えると日陰もできて、多くの水生生物の生息や隠れ場所になります。

あちこちに草が生えていたり、日が当たったり影ができたり、流れが速かったり、淀んでいたりと、石にぶつかったり、急に曲がっていたりと、見た目には様でなく、きれいでない方が、たくさんの種類の生物が生きていくには適しているといえます。



稚貝が見えるサカマキガイの卵塊



カワヨシノボリ、キイロサナエ、カマツカなど

たとえばトンボのなかまでも、幼虫が流れている水に生息するなかま(コオニヤンマなど)や、田んぼやプールのように静止している水に生息するなかま(ギンヤンマなど)がいます。

このことから、これからのキセラでは環境管理が非常に大切だと考えます。

# お知らせ

## ◆電気・ガス等の消費量調査を実施しています

### ・調査目的

「キセラ川西低炭素まちづくり計画」の達成状況を的確に分析、評価を行うために、キセラ川西地区内建築物の一次エネルギー消費量（電気・ガス等の消費量）の把握を行っています。

地区内で使用されたエネルギー消費量の集約を行うことで、取組を始める以前と比べ、どれだけ省エネルギー化（低炭素化）が進んだか、状況の把握を行います。その結果により評価を行い、さらなる取組の実施や計画の改善を図っていきます。

### ・調査概要

調査対象期間：平成28年4月から平成29年3月の使用量

対象建物：平成28年3月末までの竣工建物



調査にご協力いただき、ありがとうございます。

## 町名変更検討部会の動きについて

町名変更検討部会は、現在、事業区域内の大規模集客施設予定地を除く部分について、町名を変更する方向で取りまとめを進めております。

平成29年5月2日（火）のまちづくり協議会役員会にて、町名変更に関する要望書を市に提出することについて報告し、役員の方々から住民周知等についてご意見をいただきました。今後、住民周知等の方法について検討してまいります。



### 第125回 川西市中央北地区まちづくり協議会 計画検討委員会 の開催お知らせ（協議会員どなたでも参加できます）

日時：平成29年6月6日（火）17:30～ 場所：市役所7階701号会議室

建築物の建築などを行う場合、土地区画整理法第76条許可申請・地区計画の届出が必要です。

また、「中央北まちづくり指針」や「低炭素まちづくり計画」等に基づいた建築計画であるかを確認するため、事前に「建築行為等の手続条例」に基づく協議が必要です。（詳しくは、地区整備課 072-740-1207 へ）

権利者が死亡され名義変更されていない方や、権利の移動があった場合、住所氏名の変更があった場合はご連絡を。

上記の申告等や「阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業」について質問などがございましたらご連絡ください。

川西市 みどり土木部 キセラ川西推進室 地区推進課

TEL：072-740-1203 FAX：072-740-1330

日時：午前9時～午後5時半（ただし、土曜・日曜・祝日は除きます）

HP：<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuouskitaseibi/index.html>